



乳白色の塩ビ版をリビングサイドの壁にあしらひ、玄関いっぱい優しい光を取り込んでいます。



アイランドキッチンが家族の司令塔。まるでステージのような緑の舞台セットで、料理の腕もメキメキ、上がるかも？



まるで絵を掛けような吹き抜けの大窓。四季折々の景色に応じて色合いを変えてくれる自然のキャンパスです。



ワクワク感の演出は子ども部屋にも。憧れのロフトをはじめ、差し色の赤が躍動する子どもたちの元気を表しています。



将来、車いすでも楽々介助のできるゆりの空間。1階は全面バリアフリーで、家族みんなに優しい空間デザインです。



▲家族が集うメインフロアは、光と緑があふれる空間。LDKを包む緑の借景に、吹き抜けの2階からは光が降り注ぎます。

▲吹き抜け階段の変形窓は、外からのインパクトも十分。位置を工夫することでプライベートはしっかりと守られています。



設計・監理

中道哲也
【(株)スタジオパートナー】

施工

有限会社近畿紀の国建産

建てようネット【和歌山】で建てた新築第50号!

新築工事スケジュール

〈基本設計期間〉 H23年4月～6月
〈実施設計期間〉 H23年7月～10月
〈見積り依頼期間〉 H23年10月～11月
〈起工〉 H23年12月5日
〈上棟〉 H24年1月14日
〈完成・引渡し〉 H24年3月28日

住宅データ

家族構成／
ご夫婦、お子さん2人、お祖父さん

構造／木造

建築面積／
90.42㎡ (約27.35坪)

延床面積／
1F 85.70㎡ (約25.92坪)
2F 63.34㎡ (約19.16坪)
計 149.04㎡ (約45.08坪)

他 ガレージ 38.58㎡ (約11.67坪)
ロフト 6.62㎡ (約2.0坪)

敷地面積／
305.34㎡ (約92.36坪)

屋根／ガルバリウム鋼板葺
外壁／防火サイディング貼塗装仕上

設計・監理



Tetsuyanakamichi
中道哲也
株式会社スタジオパートナー
1963年生まれ。25歳のとき我流で建築事務所設立。その後共同でデザイン事務所設立、2003年現事務所に至る。一級建築士。

モットー／
建て主・施工者・設計者 三位一体

施工



有限会社近畿紀の国建産

「玄関ホールを境にして家族が集うLDKと、逆サイドにはおじいさんの和室、トイレや浴室など水回りも和室の近くに配置し、家族みんなにとって使い勝手の良いあしらいになっています。もちろん玄関ポーチからLDK、和室、ウッドデッキまで全面バリアフリー。お年寄りに優しいというところは、子どもたちを含め家族全員に優しいということです。外からのインパクトを生み出す吹き抜け階段の変形窓からは、連なる山々を望み、2階踊り場にも家族が一つになる工夫。天井からスタリオンが下りてきて、映画鑑賞を楽しむこともできるのです。まるで貸し切りの映画館。希望に満ちあふれる子ども部屋には憧れのロフト。原色の差し色は子どもたちの元気印。アイデアいっぱい遊び回ることができる空間です。

まず第一に考えたのが、光と緑の中、家族が一つの場所に集まるイメージ。1階のメインフロアになるリビングは吹き抜けにし、2階からも自然光が降り注ぐファミリア空間。キッチンに立つお母さんも常に家族の輪に加われるようにと、アイランドキッチンの位置も工夫。キッチンの後を取納るのではなく、緑の借景を望む大きな窓にすることで、リビングから繋がる光と緑の一体感を演出しています。天気の良い日はキッチンからアウトドアリビングのウッドデッキへ、自宅にいってリゾート気分を満喫することもできるのです。

「夫婦とお子さん2人、そしておじいさんの5人家族。本当に仲の良いご家族で、同じ空間にいてだけでこちらも幸せな気持ちになれます。南紀の台の黒い家は、株式会社スタジオパートナーの「中道哲也さん。敷地や構造、コスト面など、さまざまなアングルから建て主さんの理想とする住まいをカタチづくる夢の請負人。今回もまたまた、ため息がこぼれるぬくもりのモダンハウスを完成させました。

緑に囲まれる高台に位置し、景色は抜群。上富田の閑静な住宅街で癒しのリゾート的な佇まいです。この見事な環境下で「南紀の台の黒い家」をデザインするのは、株式会社スタジオパートナーの「中道哲也さん。敷地や構造、コスト面など、さまざまなアングルから建て主さんの理想とする住まいをカタチづくる夢の請負人。今回もまたまた、ため息がこぼれるぬくもりのモダンハウスを完成させました。

**全員集合の一体感
家族の幸せ包む
バリアフリー設計**

南紀の台の黒い家
Nankinodainokuroie